

2024年度 物価高騰及び子育て対応支援枠〈随時募集・1次〉 資金分配団体公募  
採択団体・事業 一覧

(全2事業、団体名五十音順) 2024年7月現在

団体名	所在地	申請事業名	対象地域	事業概要	助成予定額(円)
一般社団法人 居住支援全国ネットワーク	鹿児島県	令和6年能登半島地震被災者を対象とする居住支援事業 —アウトリーチで被災者の住居に関する相談に応じ、寄り添い一緒に考えて一時住居の確保と後の転居を見据えた居住生活支援を行う事業—	石川県・富山県・新潟県	令和6年能登半島地震の多数の被災者に対し、早期から寄り添い型の出口戦略を見据えた「災害ケースマネジメント」の手法を活用し、孤立防止と生活の安定を図ることを目的とした居住支援相談窓口を設置する。また被災県、被災自治体、被災高齢者等把握事業実施団体、支え合いセンター実施団体、各地避難所の運営団体、災害に詳しい建築士や弁護士等とも連携し、被災者の居住関連相談に応じる。具体的には仮設住宅の申込援助、みなし仮設住宅物件の紹介・見学同行・申込援助、建設型仮設住宅への転居支援、自宅を修繕再建した方がいいかなどの建築士や弁護士アドバイス支援などの居住支援活動を応募要件として実行団体として募集する。 資金分配団体の当法人はこれまでの居住支援事業における資金分配実績とコンソーシアムによる休眠預金資金分配団体の経験、そして過去の被災地における居住支援活動のノウハウ等を活かして、的確な実行団体を選定する。そのうえでプログラムオフィサーやアドバイザーを選任し、定期会議と現地訪問による意見交換により、実行団体を適時・的確にバックアップする。 実行団体は、上記募集要件に従い相談窓口を設置し、特に(みなし)仮設住宅から建設型仮設住宅への転居を見据えた支援を実施し、常に悩み続ける被災者に的確な情報提供し、共に悩みながら、寄り添い型の災害ケースマネジメントの手法を活用した居住支援を実施する。	184,403,000
一般社団法人 全国フードバンク推進協議会	東京都	2024年度生活困窮世帯に対する緊急食料支援及び冷凍食品の取扱拡大事業	全国	本事業は2023年度新型コロナ及び原油価格・物価高騰対応支援枠「生活困窮世帯に対する緊急食料支援及び冷凍食品の取扱拡大事業」を踏襲した事業である。 原油価格・物価高騰の影響により、全国的に増加するひとり親等の生活困窮世帯に対して、フードバンク団体が行政や社会福祉協議会、子ども食堂・パントリー団体などと連携して実施する食料支援活動の地理的、数量的拡大を目的として、以下の事業に取り組む実行団体を助成する。 ①フードバンク団体の人員体制や食品取扱量増加のための倉庫スペースの拡充 ②フードバンク団体等の冷凍食品の受入れ重量増加に向けて、冷凍庫の設置台数を増やす (冷凍庫の設置には、助成事業の予算で購入するほか、業務用冷蔵庫・冷凍庫を製造販売するメーカーに社会貢献としてご協力をいただき、冷凍庫本体を無償でご提供いただくことで、実行団体の保管設備を強化する) ③寄贈食品の増加を目的とした企業開拓 ④支援対象エリア拡大のための行政機関、支援団体等との連携拡大	87,875,000

※各団体の申請書類より作成。